

ジュラチック祭りみたいなイベントを定期的にやっていきたい!



野尻 まず福井のイメージについて教えてください。

石田 福井は印象が薄いと思う。僕は大学時代を東京で過ごしたけど大学時代友達で福井のことを何も知らなくて、九州や東北の県と間違われたり(笑)

野尻 先日インタビューさせてもらったクリンタオルの八幡さんも同じことをおっしゃっていました。

石田 そうなんだ。福井にはこんなにいいところがあるってもっと知ってほしい。いままで福井といえは東尋坊だとかカニって説明してきたけど、最近『恐竜』っていう新しい福井の名物ができて福井をもっとアピールするチャンスじゃないかって思いました。

野尻 恐竜ってインパクトがありますよね。

石田 他の県の方もきっと注目してくれるよ。でも、老若男女幅広い人たちが、はたして恐竜に興味を持ってくれるのかなって思っていました。ジュラ

福井のおいしい食べ物とジュラチックをいっしょに宣伝できるといいよね。



野尻 突然ですが八幡さんは福井にどんなイメージを持っていますか。

八幡 そうやねえ。やっぱりおいしい食べ物や自然がいっぱいでいいところやね。でも認知度が低い県だと思う。福井と間違われたり福井ってどこ?みたいな。あと最近ちょっと物寂しい感じもするかな。

野尻 最近盛り上がりつつある石川に負けていけないですよ!もっと面白い物したりできる場所が増えたりみんなが休みの日に楽しめる場所が増えるといいなあ。

八幡 実は福井を盛り上げたいという気持ちでジュラチック応援隊に参加した一番の理由です。自社で供給しているおしぼりが福井県内ではたくさんのお店でご利用いただいております。これを福井県の活性化のために活かさないかと考えました。みんなで福井県を盛り上げていきたいという自社のスタンスを、商品を通じてアピールする



株式会社 福井クリンタオル
営業部部長 八幡 喜已さま

記念すべき第1回目の取材は福井市新田塚にある福井クリンタオルさんです。ジュラチックに献身的に協力していただいていたジュラチック応援隊にとって欠かせない存在です。福井クリンタオルの八幡さんにお話を伺いました。

野尻 突然ですが八幡さんは福井にどんなイメージを持っていますか。

八幡 ははは。ほんとにそうやね。ぜひ頑張ってください。

野尻 はい!ところで具体的にジュラチック応援隊としてどんな活動をしているんですか。

八幡 飲食店にジュラチックのキャラクターを包装にイラストをプリントしたおしぼりや割り箸、ランチョンマットを供給させてもらっています。実際に飲食店にやってきた多くのお客さん、特に子供さんに喜んでもらっているという声を聞いています。

野尻 がんばってジュラチックの認知度も上げないと八幡さんに恩返しできないですね。

八幡 はい。ほんとは。ほんとにそうやね。

野尻 はい!ところで具体的にジュラチック応援隊としてどんな活動をしているんですか。

八幡 飲食店にジュラチックのキャラクターを包装にイラストをプリントしたおしぼりや割り箸、ランチョンマットを供給させてもらっています。実際に飲食店にやってきた多くのお客さん、特に子供さんに喜んでもらっているという声を聞いています。



ショッピングシティベル
専務理事 石田 正則さま

今年2月に開催した「ジュラチック誕生1周年イベント」。ベルさんと協力して、集まったみんなで考えたイベントが盛りだくさん!たくさんPR隊の企業や学校の方々も参加いただき、みんなで祝いました。



チックが登場して、キャラクターとしてかわいくて親しみのある恐竜として発信出来るし、もっと多くの人に福井をアピールできるのではないかと考えた。

野尻 少しずつ県内外の認知度がもっと高まればいいと思います。

石田 もっといろんなイベントを通して積極的にアピールしていかなくちゃ!ジュラチックをもっともっとアピールしていけば福井をきっともっと多くの人に知ってもらえるはず!

野尻 石田さんがジュラチックを通して今後やってみたいことはありますか

石田 そうだね。ジュラチック祭りみたいなイベントを定期的にやっていき



仁愛女子高等学校吹奏楽部による「ジュラチックのうた」の演奏披露じゅら〜。

野尻 実は私も先日夕食に出かけたときに割り箸のカバーにジュラチックのイラストがプリントされているのを発見したんです。なんだかうれしかったですね。こういうことをきっかけにしてもっと認知度を高めたいです。

八幡 福井の魅力の一つでもあるおいしい食べ物とジュラチックをいっしょに宣伝できるといいよね。

野尻 県外からいらっしやった観光客のかたにも知ってもらいたいですね。実はジュラチックのファンも県外でも増えてきているんですよ。この前もイベントで東京に行ったとき夏休みに恐竜博物館にジュラチックに会いに行くよって言ってくれる男の子がいて。とっても嬉しかったです。

八幡 うん。ジュラチックのキャラクターはどれもかわいいしね。

野尻 ジュラチックを通して福井の魅力をもっともっと伝えられるように頑張ります!

八幡 うん。一緒に頑張っていきたいと思います。

クリーンタオルさんから文字通り「提供」いただいたジュラチックのおしぼり、箸袋、テーブルナプキン。県内の蕎麦屋さん中心に提供しているじゅら〜。

【取材】
福井県立大学
生物資源学部2年
野尻 穂乃佳さん

石田さんはいろんなアイデアを提案してくれるとても活発な人です。

こういうのはどう?こういうことやってみない?というんなことに意欲を見せる姿勢がとっても素敵だと思います。私自身新しいことに挑戦することにとっても抵抗があります。周りにどう思われるかや失敗するのではないかといろいろな不安があります。でも石田さんみたいに挑戦しようという気持ちが大事なんだと身に染みて感じました。今は大学生ですがしばらくしてからやっておけばよかったと思う日が来るのかもしれない。そう思う日がないように自分ができることから行動を起こせるといいなと思います。

次回からも福井で頑張る人をより他分野に渡って紹介していきます!



ショッピングシティ・ベル
〒918-8015
福井県福井市花堂南2-16-1
TEL:0776-34-1717
営業時間 AM10:00~PM8:00



株式会社 福井クリンタオル
〒910-0015
福井市二の宮5丁目14-13
TEL:0776-22-3358
FAX:0776-22-1246